

2020 年度
麻布中学校 入学試験

社会 - 解答 -

- 問1 あ イスラーム教 い 世界恐慌 う 配給
- 問2 ① あ ② え ③ う
- 問3 ① え ② う ③ い
- 問4 当時の最新の風俗や文化・憧れを身近に感じるため。
- 問5 外見だけにこだわった西洋化を進め、内面との乖離が生じている点。
- 問6 ・敗戦後、アメリカへの憧れがあり、米軍からの支援物資に洋服が含まれていたから。
・豊かな経済状況を反映し、高価で華麗な洋服がもてはやされたから。
- 問7 同じ服の修繕・作り直しを経て、長い間付き合うものという考えから、大量購入・大量消費を前提とするファスト・ファッションへと移行した。
- 問8 中国の市場価値が上昇した他、工場の停止・新設コストが高いから。
- 問9 ・既存の伝統文化や民族衣装などが軽視され、失われる。
・耐久性・再利用性が低いため、大量廃棄が起こるようになる。
- 問10 新しい流行を生むことで、さらに自社の新製品の売り上げを伸ばし、利益を出す。
- 問11 女子がスラックスを選択できる学校があるように、スカートは女性のものという考え方。
- 問12 多くの人が新しい服、もしくはきれいな服を利用できている日本は、物が豊かで、また経済的にも比較的余裕のある人が多い社会であることが分かる。
- 問13
(1) 選んだ例の番号 1
外国では入れ墨をファッションの一部として捉える価値観があり、文化になっている地域もあり、人々の生活の一部になっている。一方日本では反社会的なイメージが強く、拒否感を抱く人も多いことから公共の場での入れ墨排除が慣習として行われてきた。
- (2) 二つの例に共通する理由
両者とも禁止する、もしくは禁止されないことが当然のことであると思っているため、議論をすること自体に違和感が生じてしまうため。